

工学研究科・工学部意見箱用紙【R3-1】

投稿日：令和3年12月15日

【タイトル】 授業について

【意見・要望】

少しずつ対面での授業が増えてきました。それ自体はいいのですが、授業によって実施形態や環境が様々であり、授業の質に大きな差があるように思います。

私が実際に受けている授業を例に出すと、オンラインでの出席でも対面での出席でも構わないと言いながら、オンラインで受講すると画質が悪すぎて板書を読むことができず、まともに授業を受けることができない。授業中に教授のパソコンの電源が切れたため、オンラインで受講している人は授業に参加できなくなった。途中で他の先生が連絡をもらったことで気づいたものの、そのまま授業を続け、授業が終わっても学生へのフォローがない。というようなことがありました。

もちろん全ての授業でこのようなことが起きているわけではありません。しかし、このような授業があるというのも事実です。対面での授業を増やすのはいいですが、オンライン授業の質を落とすのはいかながなものかと思います。

オンライン授業に安定した質を求めるのは難しいということもわかっていますが、それであれば潔く対面のみという形式にしてほしいなと思います。

【改善に向けた具体的提案】 対面かオンラインどちらか一方にする。
教員でのオンライン授業の方法を統一するなどして、授業ごとにできるだけクオリティの差が出ないようにする。

オンラインでの授業でトラブルがあった際は、動画などを用いてフォローをする。

【改善に向けた具体的提案】

ご意見ありがとうございます。

授業につきましては本学行動指針（BCP）に基づき実施しています。現在 BCP レベル1の場合は「対面授業にオンラインを併用して授業等を実施」と定められており、それに則って授業を開講しています。現状の本学行動指針では「対面かオンラインかどちらか一方」にすることは困難ですが、対面でも授業を開講していますので、対面受講をご検討ください。

またオンライン授業の質について、貴重なご意見ありがとうございます。オンライン授業であっても対面授業と同等の質を担保できるよう、本ご意見も含め改善点等を教員間で共有しながら進めて参ります。

投稿内容公開の可否

該当□にチェック

■ 可 □ 否

【担当部署からの回答】

回答部署 機械・知能系教務委員会

回答日 令和3年12月21日